

大田区コミュニティサイクル事業のサイクルポート設置について

1. 概要

大田区では、他自治体（大田区含め11の特別区）と自転車の乗り入れを可能にする広域連携（自転車シェアリング広域連携に関する基本協定）に参画しているが、川崎市とは連携されておらず、利用者からは相互利用を希望する声が多数寄せられていた。この課題を改善すべく、川崎市の臨海部エリア及び武蔵小杉エリアにて、実証実験的に大田区のサイクルポートとして、3つのサイクルポートを設置する。

2. 場所

1 場所

(1) 臨海部エリア

① LiSE (川崎生命科学・環境研究センター)

住所：川崎市川崎区殿町 3-25-13

ラック数：11台

(2) 武蔵小杉エリア

② 東急新丸子駅駐輪場

住所：川崎市中原区新丸子町 766

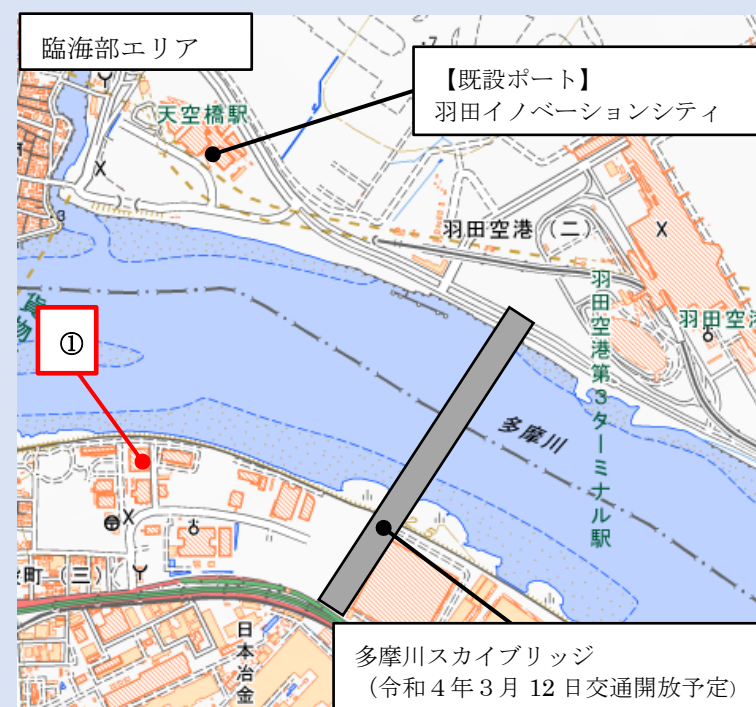
ラック数：13台

③ 東急新丸子駅（東）駐輪場

住所：川崎市中原区新丸子町 921

ラック数：12台

出典：国土地理院ウェブサイト / 地理院地図を加工して作成



3. 実証実験期間

多摩川スカイブリッジ（東京都市計画道路補助線街路第333号線及び環状第8号線）の開通後から、約6カ月間を予定。

4. 実証実験後について

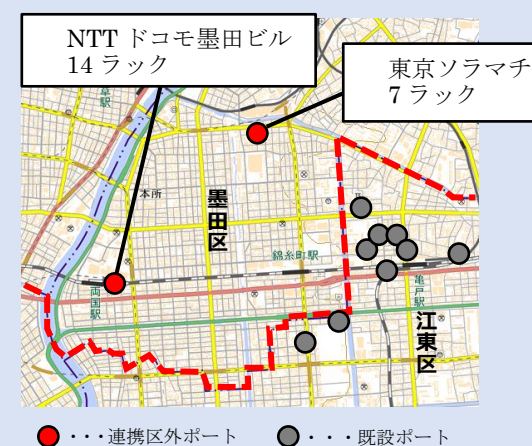
実証実験後には、利用回数、利用者アンケート、問合せ数等で効果を総合的に評価し、今後の運用について検討する。

5. 補足

大田区のサイクルポートとして設置をするため、現在展開されている既設の川崎市のサイクルポートとは相互乗り入れは出来ない。

6. 他区の事例

・江東区が墨田区へ2ポート設置



・文京区が台東区へ1ポート設置



出典：国土地理院ウェブサイト / 地理院地図を加工して作成